



PRESS RELEASE

岡山大学記者クラブ加盟各社 御中

令和5年7月28日
岡山大学「効果的な学習方法」の獲得を岡山大学生・院生が支援！
夏休みの小学生を対象に、学習を支援するイベントを開催します

学習方法を正しく選択すれば学習効率は向上します。しかし、効果的な学習方法を教わる機会は少ないため、非効率的な学習方法で勉強を続けている児童生徒は少なくありません。そこで、夏休みの期間を利用して、学習方法も合わせて児童の勉強を支援します。苦手な理由を認知心理学の視点から診断した上で支援する（効果的な学習方法も獲得してもらう）ことが本企画の特徴であり、塾や予備校と異なる点です。本企画は大学院生が準備を進めており、春頃から協議や研修を重ねてきました。今回は「漢字」の学習に焦点を当てて支援します。取材方、よろしくお願いいたします。

名称 効果的な学習方法を使って大学生・大学院生と一緒に勉強しよう

日時 令和5年8月3日（木）、10日（木）、17日（木）

18:00-19:30（90分：休憩も含みます）

場所 岡山大学教育学部講義棟（岡山県岡山市北区津島中3-1-1）

【企画の特徴】認知心理学の知識を持っている大学院生が担当

現在、効果的な学習方法は6つ提案されています。しかし、日本では、効果的な学習方法を教わる機会は極めて少なく、直感的に選択した方法で勉強しているケースが多く見られます。例えば、教科書を何回も読み直す方法は効果的ではありません。成果が現れない勉強方法の利用継続は学習が嫌いになる要因の1つです。

大人から教わる学習方法は間違っている（効果が小さい）こともあるため、効果的な学習方法だけでなく、記憶や思考の仕組みを正しく理解しておくことは教える立場の人に必須の知識です。本企画では記憶や思考の仕組みを理解している大学院生が担当するため、効果的な学習方法を児童の理解に合わせて提供することが可能です。

【大学院生の思い・願い】効果的な学習方法を利用しながら学ぶ機会の提供

上手な勉強方法を教えてもらっても、どのような教科の学習の時にどのように利用すると良いのかわからない場合、元の勉強方法に戻ってしまうことがあります。そこで、本企画では、実際に効果的な学習方法を利用しながら児童の学習を支援します。苦手な勉強の克服を進めながら、どのような時に、どのような方法を利用すると良いのか理解できるように工夫しています。苦手分野を勉強する中で効果的な学習方法を利用することにより、使い方を体験しながら理解することができます。勉強を進めながら効果的な学習方法を学ぶことができるので、夏休み明けの勉強にも活用できることが期待できるでしょう。子どもたちが「学習は楽しい！」と思ってもらえるように、また、「勉強すれば成長できる！」と実感できるように、長期的な視点で子どもたちの学習を支援したい

と考えています。



本企画は大学院生7人が担当します。秋以降の第2弾も準備を進めています。

<以下、参考情報（申し込み要領）>

対象者 小学3年生～小学6年生

定員 7～8人程度 ※定員を上回る場合は抽選とします。

申込方法 Google form (<https://forms.gle/cXevENKkrRWQ2CAm6>) からお申込みいただけます。下記の Instagram または QR コードからも Google form にアクセス可能です。

参加費 無料

概要 夏休み中に児童たちの勉強をお手伝いすることが主な目的です。今回は「漢字」の覚え方に焦点を当てて支援します。認知心理学や教育科学を学習している大学院生や教育学部生が支援を担当します。児童と一緒に学びながら「効果的な学習方法」も提供することを目指します。週1回（合計3回）を予定しています。希望次第では9月以降も継続します。

主催等 岡山大学大学院教育学研究科（Learning Strategy Support チーム）

その他 参加予約状況は Instagram

(https://www.instagram.com/lss_okayama.university/

?igshid=NTc4MTIwNjQ2YQ%3D%3D) でお知らせします。



<お問い合わせ先>

岡山大学学術研究院教育学域（心理・臨床）准教授

岡崎 善弘

（電話番号）086-251-7713